



2024 年度
第 2 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの
根本的変化を
皆さんと共に
作って行きたいです
体育市民連帯と共に
していただけますか？

2024
韓国スポーツの
未来



みんなの
「スポーツ権」
のために



少年体育大会に出る
選手がいない
学齢人口が減り
名門シルム部消える危機

2023년 운동부 해체 학교 현황

구분	경기	인천	대구	광주	울산	대전	경남	전남
초	4	4	-	1	3	5	2	2
중	7	2	10	1	4	4	8	1
고	7	3	-	1	2	-	-	4
계	18	9	10	3	9	9	10	7

자료:전국 시도교육청

上手な選手が
走れない理由
高校のコーチたちの
理由ある抗弁



短距離陸上有望株
ナマル・ジョエルジン選手
外見が違っても私は韓国人
魔の 10 秒の壁を崩す



01 金ヒョンスコラム 前国家人権委員会スポーツ人権特別調査団長 2024.01.02
2024 韓国スポーツの未来

2022年6月に施行されたスポーツ基本法は「スポーツの価値と地位を高め、すべての国民が健康で幸せな生活を営み、ひいては国家社会の発展と社会統合」を目的に制定された法律だ。同法は、本来の目的を揺らぐことなく達成するために、国家スポーツ政策委員会（以下、政策委）を設置することにしたが、法施行1年6ヵ月が過ぎた今年12月20日になって初めての会議が開かれた。

政策委の委員は、首相を共同委員長に15省庁の長官（級）と大韓体育会長、大韓障害者体育会長、国民体育振興公団理事長を当然職とし、民間委員を含め計25人以内で構成される。今回の1期民間委員には李エリサ（元泰陵選手村長）、許グヨン（KBO 総裁）、李ジョンガク（元体育科学研究院長）、朴ジョンフン（カトリック関東大学教授）、金ソクギョ（東国大学教授）、金ギハン（ソウル大学教授）らが名を連ねた。

これに対して大韓体育会は民間委員の委嘱において体育界元老たちが推薦した者たちが選抜されなかったことを問題視し、当然職である大韓体育会長が辞職届を提出したり、各種体育関連団体を続々と羅列し、すべての大韓民国体育人の衆知が集まったかのように交互に声明を公表した。自分たちの要求が貫徹されなければ、今後の長官退陣運動など実行使までも予告した。声明書には文体部との葛藤関係をいちいち羅列することはもちろん、最近論難になった海兵隊キャンプまで「何が問題なのか」というような激昂した反応も含まれた。これに対して文体部も異例的に直ちに報道資料を出し不機嫌な様子を表わした。

体育界のこのような葛藤は昨日今日のことでない。韓国社会でスポーツを主導する人たちは、いわゆるエリート体育人と彼らに追従する人たちだ。彼らは自分たちがすべての体育人を代弁していることを自任し、各種要求を貫徹するのに上手な姿を見せてきた。今回の体育会を中心に行われる一連の対処方式も、従来のレパートリーと大差ない。特に「同じ側」を主要席に「差し込む」席争いに敏感なもの、誰かが異見を見せるならば「現場」を知らない声で一喝する姿まで一様だ。

彼らが自分の茶碗にだけ特別な関心を持っている間、韓国の草の根スポーツは枯死直前に来ていると言っても過言ではない。国民の目には、韓国はあまりにもスポーツ強国であるため、まるですごい底辺が整っている中で優秀選手たちが国際大会に出場して連日勝利を収めているかのようだが、実状は選手がいなくて地域大会の開催は思いもよらず、いる選手、いない選手をかき集めて全国大会だけをかろうじて行う種目がほとんどだ。甚だしくはある種目では参加実績のために競技をしたこともない一般学生を競技場にじっと立たせておく「格好」まで見せている実情だ。

それだけではない。彼らが口癖のように言う「現場」には非人気種目指導者たちの選手誘致が涙ぐましいほどだ。テコンドー塾のように放課後に運動をさせ、他の塾の送迎もしてくれるうえ、無料で運動できると選手を集め、私財を投じてご飯も食べさせ、疲れた保護者の育児を減らしてあげなければ見向きもしない。1人が残念な運動部の命脈を維持しようと努力する指導者が少なくないのだ。

そして最近運動部に入ってくる学生は多文化または移民家庭の子供たちが多く、勉強だけさせようとする韓国の保護者たちの「焦り」は経済的にも文化的にも安心できるためだ。サッカーや野球のような人気スポーツでなければ、このような現象は他の先進国でも同じだ。しかし、この子供たちは素敵なスポーツ選手を夢見て、運動部に入るが、選手登録から韓国社会の縄張り意識を味わったりもする。

目を向けてみると、退屈な週末、村の入り口の橋の下には運動する施設を借りるお金も方法も知らない外国人労働者たちが空き地にクリケット競技場を作って彼らだけの週末運動会を楽しんでいる。地方の自治体首長と担当者たちは足りない人手を救うために海外に足を踏み入れるのに苦勞するが、彼らが韓国に来て運動も思い通りにできず、他人が見ない空間を探して入ることが続けば、これはつじつまが合わない行政だ。かつて移民者が急増したフランスは、かつて彼らと一緒に調和する方法を通じて、スポーツの底辺と実力を全てつかんだことを想起する必要がある。

「本当の現場」にいる草の根指導者たちの涙ぐましい努力は、韓国社会のスポーツ底辺を支える「本当の」原動力だ。数人を選んで「運動機械」を作った過去の方式で持続できるものはあまり残っていない。イカゲームの主催者である祖父の叫び「このままじゃ死ぬよ~!!」を思い出す。政権によって後戻りせず、屈せずに韓国スポーツの未来を立て、推し進めろという意味で難しくした「国家スポーツ政策委員会」は改革に失敗し陳腐さだけが残った旧態依然とした自称「体育人」勢力の座争いなど無視し、より多くの子供たちが、より多くの移民者が、さらに多くの人々がスポーツ権を享受できる「本当の」方法から考え実践しなければならない。

出典：<https://www.newsmin.co.kr/news/97785/>

02 ハンギョレ 2023. 12. 29

みんなの「スポーツ権」のために



「あなた そうしてると『筋肉豚』になる。痩せたいなら有酸素運動だけして」と十数年前から週に2回ほど近所のフィットネスセンターに行き運動しました。生存のためにトレッドミルの上を歩いたり走ったりもしましたが、順番にいろんな器具を使う筋力運動が退屈ではなくて良かったです。友達は背中・下半身のような大きな筋肉運動をする私をからかったりしました。その時は「女性が筋肉運動をすると体がデコボコになって見た目が良くない」という固定観念が今より強かったようです。筋肉がそんなに簡単にできるものならどれだけ良かったでしょうか？

最近、私はフィットネスセンターで若い女性だけでなく、中高年の女性が色々な器具を使い慣れている姿を良く見ます。他の地域に住む会社の同僚も「休日の午前にフィットネスセンターに行けば、おばあさんたちが個人運動指導(PT)を受ける姿を見る」と話していました。特に老年期の健康と筋肉量は密接な関連があるということで、年齢層を問わず運動する女性が多くなるのは幸いなことです。必ずしも健康と美容目的だけでなく、楽しみのために趣味でチームスポーツを楽しむ人が多くなる点もそうです。

「スポーツ活動に参加する権利」を取材しながら、私たちが「運動する資格」を問い詰める社会ではないかと考えました。大学入試を控えた時の運動は贅沢でした。その時間に文字一つでも多く見なければな

りませんでした。取材エリアに限ると、私もバレーボールのような種目はエリート選手の運動だと思っていました。それに中高年の女性が十分楽しめるスポーツだと認識したこともありませんでした。会社に通いながらダンススポーツをする視覚障害者も、見知らぬ地でサッカーを楽しむアフリカ移住民・難民の話も見慣れませんでした。改めてウォーキング以外の激しい運動について、私の中の固定観念を見つけました。

韓国で「スポーツ権」はスポーツを専門的に行う人の権利として認識される傾向が大きいです。学生選手が運動のために授業を抜けたり、国際大会に出場する選手が同僚や監督に暴力を受けて社会的波紋を起こした時に出てくる単語という点と無関係ではないように見えます。このように狭い意味のスポーツ権は性別・年齢・障害・国籍・性的指向などと関係なく、すべての人が普遍的に享受しなければならない基本権と見るスポーツ権とはかなり異なります。どちらも実現することが重要でしょうが、国際社会にはスポーツを人権と見る雰囲気が数十年前から形成されてきました。

他の先進国よりは一步遅れていますが、幸い国家人権委員会が制定したスポーツ人権憲章もこんな内容を盛り込んでいます。今回の取材を機に、この基本権が韓国社会でどれだけ守られているのか見てみたいと思います。

出典：https://h21.hani.co.kr/arti/society/society_general/54880.html

03 文化日報 2024. 01. 08

少年体育大会に出る選手がいない・・・ 学齢人口が減り、40年の名門シルム部まで消える危機

2023년 운동부 해체 학교 현황

구분	경기	인천	대구	광주	울산	대전	경남	전남
초	4	4	-	1	3	5	2	2
중	7	2	10	1	4	4	8	1
고	7	3	-	1	2	-	-	4
계	18	9	10	3	9	9	10	7

자료: 전국 시도교육청

40年伝統の仁川プゲ小学校シルム部が少子化による学齢人口の減少で新規選手を募集できずに消える危機に瀕している。2年前から1人の選手も募集できず、残りの6年生の選手3人まで今月卒業し、事実上チーム解体の道を進んでいる。同校シルム部は1983年に創立し、これまで

全国少年体育大会だけでなく全国市道対抗壮士シルム大会で数回優勝トロフィーを手にしたシルム名門だが、最近学校側は市教育庁にチーム解体を正式に要請した。

8日、仁川など全国市道教育庁によると、少子化による学齢人口の減少と個人およびクラブスポーツ文化の拡散により、運動部を運営する学校が急激に減っている。これ以上学校体育を通じてサッカーのソフンミン、水泳のパク・テファン、フィギュアスケートのキム・ヨナのような選手を発掘・育成することは難しいという憂慮も高まっている。仁川では昨年、プゲ小学校のように新規選手を募集できず、運動部を解体した小学校だけで4校にのぼる。これらの学校が運営していた5つの運動部が消え、未来の国家代表を夢見ていたエリート選手45人が進路をあきらめなければならなかった。歴代少年体育大会など全国大会で学生部総合優勝を毎年独占していた京畿道も学齢人口減少にともなう運動部解体を当然の手順と受け止めている。

京畿道は昨年末基準で登録された学校運動部が小中高合計576校700チームと集計された。これは前年度の594校734チームより18校34チーム減った数値だ。同期間、登録選手は7876人から7659人へと217人(2.7%)減少した。

このような学校運動部の減少は首都圏だけでなく全国的な傾向だ。昨年、大邱と慶尚南道でそれぞれ10校、大田と蔚山でそれぞれ9校が運動部を解体したと集計された。学校運動部が減り、各種全国大会に地域と学校を代表して出場する選手も年々減っている。昨年、蔚山で開かれた第52回少年体育大会で13歳以下の男子サッカー種目に出場した全国17市道代表チームのうち、全羅南道と大邱を除いては、いずれも学校運動部ではなく私設塾が運営する幼少年クラブだった。さらに、長い歴史と伝統を誇る運動部のある学校は、大半が深刻な人口高齢化と空洞化を経験している旧来の都心にあり、新規選手の募集にも苦労している。仁川市教育庁のチェ・ヨンファン体育教育担当奨学官は「学齢人口減少にともなう学校運動部解体は避けられない側面がある」と話した。

出典：<https://www.munhwa.com/news/view.html?no=2024010801030627085001>

04 チョ・ウォンギョ スポーツコラムニスト 2024. 01. 09

上手な選手が活躍できない理由、高校のコーチたちの理由ある抗弁



バスケットボールは5人だけの競技ではありません。12人で行う試合です。コーチは選手交代を通じて戦術の変化を与えます。選手の体力管理や怪我防止のためにもローテーションは重要です。

最近、ローテーションの難しさを吐露する高校のコーチが多いです。個人記録が大学入試に重要だからです。記録は随時選考で高い比重を占める「競技実績」に影響を及ぼします。2024年の特別選考で延世大学と高麗大学の第1段階の競技実績の割合はそれぞれ77.8%と70%です。中央大学は90%です。第1段階で受けた点数は、第2段階の評価にも高い割合で反映され、最終合格に大きな影響を及ぼします。そのため、選手も保護者も出場時間と記録に敏感です。

出場時間への配慮はコーチの基本徳目となりました。大学進学を考慮せざるを得ません。選手は競技を通じて成長するのに実力が優れていても、訓練態度が良くても低学年は譲歩が必要です。

実際、練習試合で会ったA高校のコーチは、昨年より今年の方が良い成績を期待していました。2年生の選手たちの技量が3年生より良いからです。出場時間を制限していた選手たちの足かせを外すことができます。

B高校のコーチもやはり今年をもっと期待しています。A高校より3年生が少なくても負担も少ないです。それでも選手を交替する度に難しさはあり、3年生なしで行った秋季連盟戦でより良い競技力を確認しました。

この3年生で龍山高校14回優勝の主役、キム・スンウは追加合格でやっと大学の関門を通過しました。4つの大学に願書を出しましたが、最初の合格者名簿にキム・スンウの名前はありませんでした。

青少年代表出身で昨年の龍山高5冠王の主役で「2023連盟会長期全国男女中高バスケットボール大会」最優秀選手です。ところが追加合格です。どのように試合実績を解釈しても、理解が容易ではありません。

理由もわかりません。随時選抜は大学固有の権限です。考えられる推測が飛び交いますが、すべて推測に過ぎません。問題は、それらの推測が入試を準備する選手と親に大きな不安を与えるという点です。

大学よりプロ入りを好む野球やサッカーと違い、特別な場合でなければバスケットボールは大学を経てプロに行きます。多くの高校バスケットボール選手にとって、大学は必須コースです。そのため、その道は鮮明でなければなりません。ところが、その道にいつ濃い霧がかかるかわかりません。

哲学者であり教育思想家であるモーティマー・アドラーは「学習の目的は成長」と言いました。学生選手は知性と人性に加えて、運動選手としての能力も成長しなければなりません。個人の技量はもちろん、チームスポーツは個人の能力をチームの競技力向上につなげることが必要です。

C高校のコーチは「完璧なチャンスなのにパスを与えずに自分で解決しようとする選手が増えている」と話します。個人の記録が重要だからです。バスケットボールはチームスポーツという、基本的で重要なことを学んでいないことを残念に思いました。

今の特待生制度は改善が必要です。例えば種目別の細部選抜基準を韓国大学スポーツ協議会で共通して開発、管理する方案のようなものです。大学の高い倫理意識だけに依存する問題ではありません。

完璧な制度はありません。過去に必ず必要だった制度が現在は合わないこともあります。そのため、随時点検して修正、補完する作業は重要です。

学生選手は学生として、また選手として成長しなければなりません。今の特待生制度が本来の目的に充実しているのか、点検が必要だという指摘に耳を傾けるべきです。

出典：<https://sports.news.naver.com/news.nhn?oid=065&aid=0000256623>

05 世界日報 2024.01.02

短距離陸上有望株ナマル・ジョエルジン選手 外見が違っても私は韓国人… 魔の10秒の壁を崩すこと



スタートラインはすべて同じですが、一番先にゴールラインを通過すると何にも代えられない達成感が感じられます

銃声とともにトラック上の同じ距離を走るが、0.1秒差で順位が分かれる短距離陸上。世界では米国やジャマイカが代表的な強国だ。国内ではキム・グクヨン選手が男子看板に挙げられる。2017年コリアオープン100m決勝で韓

国新記録を立てて優勝した。10秒07。依然として9秒台進入は夢と呼ばれている。

しばらく静かだった陸上界に朗報が聞こえたのは昨年8月。それも成人舞台ではなく高校生が競った第44回全国市道対抗陸上競技大会男子高等部100m決勝が終わった直後だった。電光掲示板に表示された数字は10秒36。従来の高等部韓国新記録を5年2ヵ月ぶりに塗り替えた瞬間だ。地元の運動場には歓声が響いた。京畿道金浦第一工業高校所属のナマルディ・ジョエルジン（18、2年生）選手がその主人公だ。

2日、サウドン金浦総合運動場で会ったジョエルジン選手は、軽い運動から始め、実戦のように徐々に強度を高めていった。彼は「先日まで期末試験を受けるためコンディションが完璧ではないようだ。学生なので学業も疎かにしてはならないが、容易ではない」と明るく笑った。

身長185センチ、80キロの体重で同級生と比べて体格が優れているというのが指導者の見方だ。とても健康的な黒っぽい顔にくせ毛のあるヘアスタイルが目立った。西欧的な名前も大衆の目を引く。

韓国人の母親とナイジェリア人の父親がいて外見が少し違うだけだというジョエルジン選手は「韓国で生まれ、小中高校の青少年期を過ごしたのは金浦」と簡単に紹介した。

彼にも大変な時期はあった。小学校5年生当時、コーチの勧めで陸上を始め、技量が徐々に向上していた中学生時代、スランプに陥った。足首のかかるとに激しい成長痛が訪れた。走ることで体が苦痛だった。幸い、高校に進学して自然に治癒したが、3年はそのまま空白の時間として残った。

「これまで不振を挽回するために体力強化とともにトレーニング量を大幅に増やしました。下半身の弾力と筋力を早くつけるためでした」

着実に記録短縮に成功していたが、昨年一躍スターになった。高等部100m韓国新記録を樹立した舞台で3冠王に輝き、2ヶ月後の第104回全国体育大会に出場した100・200m競技でライバル選手を大きく引き離し、金メダルを獲得した。このような過程を経て、大韓民国陸上の次世代スプリンターとして位置づけられる可能性が十分に立証されたという評価だ。

ジョエルジン選手は、自分だけのスターとして米国のノア・ライルズを挙げる。彼は「第19回ブダペスト世界陸上選手権男子100mと200mに続き400mリレーも優勝し、2015年ウサイン・ボルト以来初めて3冠王に輝いた」と伝えた。続けて「陸上短距離皇帝という別名がついたライルズのような人物に生まれ変わりたい」と力強く話した。

ジョエルジン選手は普段、多様な趣味活動で心を整える。ギターを弾いたり絵を描きながらストレスを解消するのに実力が高いという。冬休みの間はさらに忙しい日程が予告された。学校チームの練習に加え、常備軍の資格で大韓陸上連盟主管の練習も消化しなければならないためだ。

3年生になる今年6月には、年齢に関係なく行われる全国陸上選手権大会に参加し、一般選手とも競う予定だ。すでに最高の有望株というタイトルが付けられただけに、良い成績を出すという目標だ。

ジョエルジン選手は、「今の体調は維持し、発展を続け、早急に上位ランカーに入るようにする」とし、「魔の10秒の壁を崩す選手として記録される瞬間まで挑戦を続ける」と誓った。

出典：<https://www.segye.com/newsView/20240102514251?OutUrl=naver>

06 週間スポーツニュース

淳昌郡、女子ソフトテニスチーム創設…全北体育界「歓迎」

https://www.newsis.com/view/?id=NISX20240104_0002581092&cID=10808&pID=10800

亀尾市、全国柔道選手「冬季訓練」誘致…「530人余り参加」

https://www.newsis.com/view/?id=NISX20240108_0002584956&cID=10810&pID=10800

開新小、第46回忠北教育監杯学生水泳大会で金色の流れ

<https://www.inews365.com/news/article.html?no=796044>

2025 アジア器械体操選手権誘致に乗り出す

<https://news.kmib.co.kr/article/view.asp?arcid=0019025380&code=61121111&cp=nv>

大韓ハンドボール協会 男女小学生対象 第2回「ハンドボール」フェスティバル 修了

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1387800?ref=naver>

湖南大学サッカー学科「学生力量強化優秀選手養成プログラム」に参加

<https://www.veritas-a.com/news/articleView.html?idxno=490470>

始興西海高校サッカー部監督「着実に立派な選手を育てたい」

<https://www.kyeonggi.com/article/20240104580066>

「背番号 28 受け継いでもいいですか」 野球趣味クラスの学生、どうやって 132 勝伝説の後継者になったのか

<https://www.osen.co.kr/article/G1112250057>

離党した許ウナ氏、「スポーツ界の MeToo1 号」金ウンヒ氏を継承

<https://www.mk.co.kr/news/politics/10916473>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jp.org/sportscm/index.html>